

成果報告書

教育研究課題名	マーケティング研究におけるサービスとプラクティス
---------	--------------------------

1、補助事業の取組状況（500字以内）
<p>ビクトリア大学に付置されるCAPI (Centre for Asia-Pacific Initiatives)の研究報告会等に積極的に参加していた。そこでは、多様な研究対象に対して学際的な研究アプローチが採用されている。そのなかで、自身の関心領域である社会学の視点についてさらなる研究を推進してきた。とりわけ、プラクティス理論について、関連文献の渉猟をはじめ、研究者間の議論等からよりよい知見を獲得することができた。</p> <p>そのほか、WalmartやCostco等の小売業をはじめ、カナダ最大手のグロサリーストアであるLoblaws、北米最大規模のショッピングセンターであるWest Edmonton Mall等数多くの小売業者を視察した。我が国とは異なる商慣習や消費者の購買行動等について、自身の経験からよりその知見を深めることができた。</p>

2、補助事業の成果（500字以内）
<p>マーケティング研究にサービスおよびプラクティスの概念をとりこみ、市場に関する理解を再構成している。市場がいかに形成されたり再形成されたりするのかという視点である。本研究の一部の成果として、『市場形成とプラクティス』と題する研究報告を行った。2025年4月26日に開催された日本商業学会中部部会にて報告を行った。上記報告では、プラクティスの変容が市場の形成や再形成を導くという間のもとサービス・ドミナント・ロジックの論理を導入しながら考察した。プラクティスという視点において市場を動的なプロセスとして捉えることの重要性を指摘した。</p>

所属	職名	氏名
経営学部	准教授	金澤 敦史 印